＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	駿河の家
グループの名称	駿河住まいづくり協議会
直近採択グループ番号	06-0672-0425

（グループ代表者）

代表者名	八木　秀幸　　代表者印
代表者所属先	株式会社　秀和
代表者所在地	静岡県焼津市上新田355-4
代表者電話番号	054-622-8855

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　秀和
事務局担当者名	小林　友乃　　印
事務局郵便番号	421-0206
事務局所在地	静岡県焼津市上新田355-4
事務局電話番号	054-622-8855
事務局FAX	054-622-8852
事務局担当者E-mail	info@shuu-wa.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	駿河の家
２．グループの名称(必須)	駿河住まいづくり協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0672-0425
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	八木　秀幸
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　秀和
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県焼津市上新田355-4
９．グループ代表者電話番号(必須)	054-622-8855
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　秀和
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小林　友乃
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	421-0206
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県焼津市上新田355-4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	054-622-8855
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	054-622-8852
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@shuu-wa.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	しずおか優良木材	静岡県	しずおか優良木材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	契約が決まった順に配分する。（会則第22条の規約による）

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 6	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町９番６号	054-253-0195
22	Ⅰ － 9	有限会社 落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東１丁目1294番地	0547-46-2518
22	Ⅰ － 14	有限会社 ヤナザイ		428-0006	静岡県島田市牛尾976番地の4	0547-46-1125
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 9	有限会社 落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294番地	0547-46-2518
22	Ⅱ － 15	株式会社 柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976番地の4	0547-46-1125
22	Ⅱ － 16	大井川小径木加工事業協同組合		428-0006	静岡県島田市牛尾1475番地の90	0547-45-4660
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 7	北斗建材 株式会社		426-0031	静岡県藤枝市築地555番地の1	054-641-8391
22	Ⅲ － 9	有限会社 落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294番地	0547-46-2518
22	Ⅲ － 15	株式会社 柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976番地の4	0547-46-1125
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 7	北斗建材 株式会社		426-0031	静岡県藤枝市築地555番地の1	054-641-8391
22	Ⅳ － 15	株式会社 柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976番地の4	0547-46-1125
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 13	スギヤマ企画室一級建築士事務所		421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡2362番地の6	0548-33-3415	○	
22	Ｖ － 17	マサキ建築設計事務所		421-0217	静岡県焼津市上泉561-1	054-662-2525	○	
22	Ｖ － 18	株式会社秀和 二級住宅設計管理事務所		421-0206	静岡県焼津市上新田355-4	054-622-8855	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
22	Ⅵ - 1	74865	株式会社 秀和		421-0206	静岡県焼津市上新田355－4	054-622-8855	○	
22	Ⅵ - 2	74867	株式会社 住まいるホーム		421-0512	静岡県牧之原市大江1321番地6	0548-52-6336	○	
22	Ⅵ - 3	74825	株式会社 あい不動産		426-0071	静岡県藤枝市志太三丁目18番13号	054-646-7880	○	
22	Ⅵ - 4	74817	海野建設		426-0212	静岡県藤枝市北方99番地	054-638-0929	○	
22	Ⅵ - 5	75183	中野建築店		427-0111	静岡県島田市阪本2484－8	0547-38-5645	○	
22	Ⅵ - 8	75202	梅原建築		425-0088	静岡県焼津市大覚寺21	054-270-4363		○
22	Ⅵ - 10	74787	阿部建築		422-8056	静岡県静岡市駿河区津島町14－40－101	054-287-7634	○	
22	Ⅵ - 11	74810	加藤建築		421-0404	静岡県牧之原市静谷1124	0548-22-7281	○	
22	Ⅵ - 12	74747	さくら住建		437-1604	静岡県御前崎市佐倉4698番地の1	0537-86-4531	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 1	74865	株式会社 秀和	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 2	74867	株式会社 住まいるホーム	10 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 3	74825	株式会社 あい不動産	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 4	74817	海野建設	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 5	75183	中野建築店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 8	75202	梅原建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 10	74787	阿部建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 11	74810	加藤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 12	74747	さくら住建	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）駿河の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）駿河住まいづくり協議会	（結成年）2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0672-0425	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	静岡県は毎年台風ルートに入り、また冬季は強い風が頻繁に吹く。また近年には東海・東南海地震の発生が予測されている。これらを前提に下記の性能を重視する。 ○構造の安定（耐震等級3） 夏場は暑さが厳しいが、山間部では冬場雪が降ることもあり、また海に面していて風が強いため、下記の性能を重視する。 ○温熱環境性能（等級4）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○地震、台風を考慮して、筋交いと構造用面材の併用により、構造の安定基準は等級3を標準とする。 ○断熱・気密性能の確保また強風（隙間風）対策として、断熱材は、硬質ウレタンフォームA種3号等の同等性能品　を標準とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○将来（太陽光パネル搭載）を見据えて、屋根面は南方向に多くとることを推奨する。 ○通風や採光を考慮した間取りを推奨する。	◎
④ ①～③の背景	○東海地震・南海トラフトなど近年中の大地震を予測されているため、耐震性を重視し、消防署や警察署と同等レベルにしている。 ○温暖な気候で、風が強い地域が多いため、気密性・断熱性を重視している。 ○県内河川流域は、土壌条件・気温・雨量等の気象条件に恵まれ、構造材向きの良質な杉・桧を保有しており、県内では、良質な県産材を供給する体制が整っているため、地域材の使用を標準化している。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○快適に安心して暮らせる住宅でありゼロエネルギー住宅としても対応できる「駿河の家」の良さを地域に広めていけるよう、グループ全体で取り組んでいく。 ○結成当初と比べると施工店・設計士が減少してしまったが、会員数が少数であっても前向きに取り組む協議会を目指していく。 ○新築物件が減少する中、リフォーム等においても、省エネ・ゼロエネに積極的に取り組む。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・二重構造サッシ…シンフォニー（LIXIL）同等品以上 ・断熱材…硬質ウレタンフォームA種3号等の同等性能品 ・24時間換気システム　ルフロ　同等品	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・可変性を重視した土台・梁等の構造材の組み方（ピッチ） ・耐震性を重視した、高剛性の床合板の指定（24mm以上の下地合板） ・構造用面材と筋交いの併用により、耐震等級3を指定	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない	□ ある　→	内容：	
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・白蟻対策としてベタ基礎、また土台・柱は桧とし、耐久性を高める。 ・地震対策として、耐震等級3を指定している。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない	□ ある　→	内容：	
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・要望物件には、EXCELソフトの詳細見積書を提供して、拾い落し等の防止と事務処理の合理化・効率化を図っていく	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・各市町の産業祭などイベントに参加し、地域型住宅グリーン化事業のPRとゼロエネルギー住宅「駿河の家」の普及活動に取り組んでいる。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住宅の省エネ対策ロードマップに掲げられた2020年・2030年に向けて、ZEHやBELSなどに取り組んでいきたい。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）駿河の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）駿河住まいづくり協議会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0672-0425	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：確認申請書類、長期優良住宅認定申請書類の他、補助金申請関連書類、設計図書をPDFデータと書面で管理し、施工店と事務局とで共有する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の定期点検シート・診断報告書をもとにメンテナンスを実施し、事務局に報告（点検シートの提出）をする。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検シートをもとに2年・5年・10年点検を施工店または事務局の事業所が行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：共通の「住宅毎の点検補修実施記録表」を作成し、使用していく。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：工務店向けの、住宅の性能向上のための勉強会の開催	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：構成員の変動に伴う委員会の再編成に取り組みたい。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：・維持管理方法のマニュアル化に取り組みたい。 ・協力業者（電気・水道等）のグループ加入を促し、メンテナンス体制の構築を目指す。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・「地域型住宅ブランド化事業」「地域型住宅グリーン化事業」の申請書類　一式（書面・様式データ） ・住宅毎の確認申請、長期優良住宅認定申請、ゼロエネルギー計算書類、工事写真、設計図書、各図面等（書面・データ）　一式 ・定期点検報告書 全て、ファイリングとともに、データにできるものはCD等に保管する。必要なものは、事務局と施工店とで共有する。			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：建築中の構造見学会や交流会を開いて、未経験工務店を中心に技術の習得を促す。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：ゼロエネルギー住宅に向けて、窓の高性能化・省エネ設備の標準化・創エネ設備の標準化に取り組む。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　8		今年度の参加目標人数　1	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　8		今年度の参加目標人数　1	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会等の案内や情報があれば、グループ事業者へメールやFAXにて連絡する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：HEMS・畜電池の導入を目標に、設備メーカーによる勉強会を開催する。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○市町の大工組合といった会合で講習会を開く機会を作ってもらい、グループの新規加入を促す。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）駿河の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）駿河住まいづくり協議会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0672-0425	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○主要構造材の50%以上は、しずおか優良木材を使用する。うち、土台・柱はしずおか優良木材の桧を使用する。 ○静岡県の助成制度（住んでよし木家推進事業）を併用することで、高品質の地位材のPRを促すとともに、地域林業・材木業発展を図る。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	県木連及び県の定期検査（土木事務所）→ 原木供給 → 製材 集成材 製造 合板 （認定工場）→ 建材流通 → プレカット ・伐採に当たって森林に関する法令基づいた手続きが適切であること。 ・静岡県森林吸収量確保推進計画に基づき、適切な森林から間伐されたものであること。 ・しずおか優良木材認証審査会が認定した製材工場29社が、生産・流通・加工・最終使用者の全てがわかる「県産材販売管理票」を共通使用することで、産地証明がなされる。 ・「県産材販売管理票」「しずおか優良木材製品出荷証明書」「ラベルシール」により、産地・加工・流通がわかるシステムとなっている。 しずおか優良木材供給センター しずおか DRY SWOOD	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　メンテナンス面を考慮し、和瓦を推奨している。	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・和の取り組みなどはお施主様の要望があれば対応できる体制があるので、随時対応していきたい。 ・主要構造材は、可能な範囲でしずおか優良木材を使用する。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	特にありません。	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	特にありません。	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

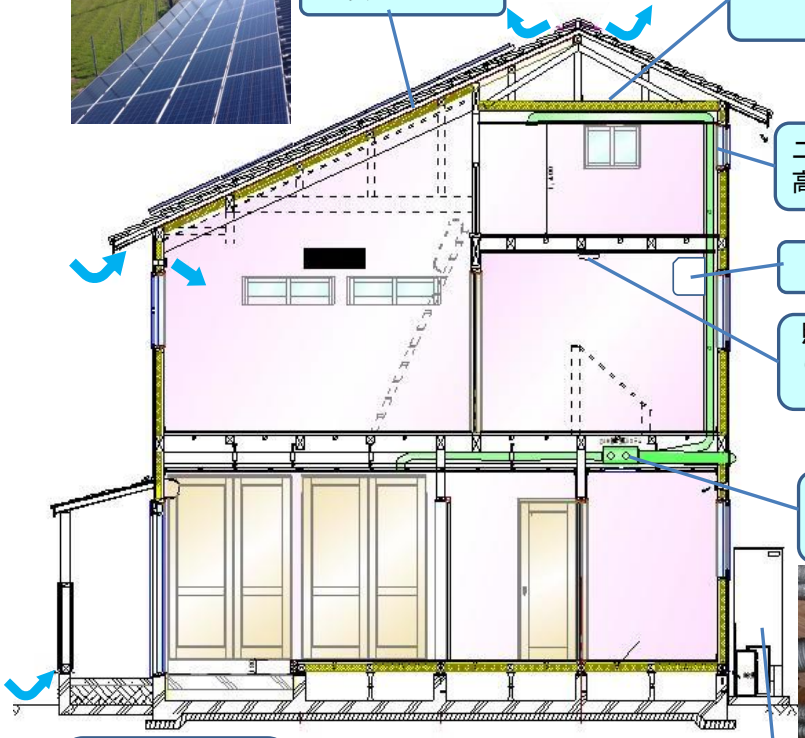
1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）駿河の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）駿河住まいづくり協議会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0672-0425	

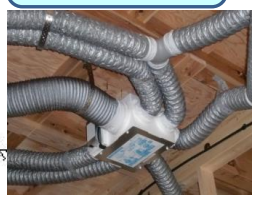
4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

長持ち
安心・快適

ゼロエネルギー住宅
「駿河の家」





地域材
「しずおか優良木材」

しずおか優良木材供給センター
しずおかDRY
S WOOD
しずおか優良木材認証審査会

耐震等級3

省エネ等級4

高気密・高断熱を重視し、また耐震性は警察署・消防署と同等レベルを指定している。
さらに耐久性を高めるための様々な工法を指定している。

・主要構造材の過半以上は「しずおか優良木材」を使用
・二重構造サッシ… シンフォニー（LIXIL）同等品以上
・断熱材…硬質ウレタンフォームA種3号等の同等性能品
・24時間換気システム ルフロ 同等品
・可変性を重視した土台・梁等の構造材の組み方（ピッチ）
・耐震性を重視した、高剛性の床合板の指定（24mm以上の下地合板）
・構造用面材と筋交いの併用により、耐震等級3を指定
・白蟻対策としてベタ基礎、また土台・柱は桧を指定
（1F筋交い・間柱等は桧を推奨）
・劣化対策として通気工法を指定

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。